

2007年度 第3回理事会 報告

2007年1月13日、大阪ガーデンパレスで理事会が開催されました。

2008年度年次総会北海道大会開催要綱(案)(5月17・18日、主管；北海道SW協会)が討議され内容が確認されました。

各種委員会が理事会前に開催され、各委員長より委員会の活動・運営方針等報告されました。

8月中旬に開催されるIFSW総会および世界会議(ブラジル)ツアーが社専協で企画され、広く会員の参加を呼びかけることとなりました。

IFSWが4月15日を「世界ソーシャルワーカーデー」に定め、世界的に種々のイベントが開催されることとなり、日本では社専協国際委員会が中心となって計画立案されています。

「社会福祉士および介護福祉士法」改正に伴い、社養協・日本社会福祉士会が中心となり、各都道府県でも人材任用等の要望をアピールする活動にはいり当協会も参加をしています。1月30日には、東京虎ノ門パストラルで、この法改正を記念して専門職団体、養成校協会、厚生労働省、国会議員など関係者多数が参加してパーティーが開催されます。

年度末が近づいてきたことから、事務局は未納の年会費の納入を強く要請することになりました。

星野広報委員会HP小委員長より、HPの更新を逐次進め、会員各位への情報提供をよりスピーディに、より充実したものにすると報告がありました。(文責 事務局)